

## 子どもの語彙力を高める遊び①

子どもの語彙を増やす遊びでおすすめしたいのは、以前ライン配信でお伝えしたように「しりとり遊び」があります。

普段子どもが使っている言葉だけでなく、知らない言葉がパッと出てくるため、どんどん新しい言葉に触れる事が出来ます。

しりとりの中でも、あえて知らない言葉や長い言葉を言うのも良いですよ。

「それって何？」と質問がきたら具体的にそのものを見せるとより言葉への理解が高まり、知識の定着が期待出来ます。

言葉遊びは、道具もいらず場所も問わないのですぐに出来る事が魅力です。

しりとり以外にも子どもが頭をフル回転させて楽しむ遊びがあります。

その一つが「回文」です。

「上から読んでもトマト、下から読んでもトマト」のように、同じ音になる言葉を探したり、自分で作ったりする言葉遊びです。

「しんぶんし」や「イルカはいるか」などありますが、自分で作るとなるとなかなか難しいですよ。

何かないと目につくものを探したり、親子で一緒に楽しめますよ。

また、「逆さことば」もあります。

「かば」「バカ」などの短い言葉から探したり、「薬にはリスクがある」など見つけた言葉から文章を作っても面白いですよ。

子どもと一緒に、身近な言葉を使って遊ぶ事で自然と子どもの言葉の引き出しが増えていき、表現力を育む事も出来る、なんて一石二鳥ですね。